

自然生態園 NewsLetter

Vol.239 2026/2・3月号

NPO法人 茅ヶ崎公園自然生態園管理運営委員会
Tel:045-945-0816 E-mail:seitaien@ybb.ne.jp



ハリギリの冬芽

小学生のネイチャークラフト作成

生態園の近くにある茅ヶ崎小学校の四年生の皆さんが、生態園の中のドングリや木の枝、葉っぱなどを使って、ネイチャークラフト作成に挑戦しました。

このような体験は初めての方も沢山いましたが、皆さん非常に柔軟な発想で、すごく面白い作品を次々につくりだしていかれました。

この工作に使うグルーガンの接着剤を「雨のしずく」にしてみるなど、思いもよらない使い方で、沢山の素敵な作品ができました。

(紙面の関係でここに作品をのせられなかったお友だちゴメンナサイ) (Y)



虫便り～立春～

春の気配が感じられる頃



<ムネアカオオクロテントウ> テントウムシ科

冬の間は樹皮の下や建物の隙間で越冬しています。

文・写真：山村靖男

冬の水辺のおきやくさま

木々が葉を落とした冬の水辺は、鳥を観察するにはもってこい。

ピピピピーという甲高い声の主は？青いオスのカワセミ



カワセミ

池にはカルガモとキンクロハジロを見かけますが、多い時と少ない時があります。

田んぼではコサギに出会うことがあります。エサ取りが済むと、白い大きな翼をひろげて田んぼから飛び立ってゆきます。



キンクロハジロ

2月～3月のイベント・作業

日時	活動	内容	対象
2月4日(水) 10:00～11:30	たき火を楽しもう	小枝を集めてたき火をし、焼き芋を焼きます	未就学児 (2才～4才) 親子
2月6日(金) 10:00～12:30	大人の焚火	火をおこし、お茶や焼き芋を楽しみます	おとな
2月11日(水) 10:00～11:30	森となかよしキッズ イン生態園・冬	五感を使って生態園の中で自然を楽しみます	4才から小学2年生 までの親子
2月14日(土) 22日(日)28日(土) 10:00～12:00	里山保全作業	ササ刈り・低木刈り などを行います	小学3年生～おとな (小学生は親子)
2月19日(木) 10:00～12:00	草刈りボランティア	ササ刈り・草刈り などを行います	おとな
2月21日(土) 10:00～14:30	想ネイチャークラフト	木の実・草の実など 使った工作をします	こども～おとな
3月1日(日) 10:00～12:00	堆肥入れ	田圃に堆肥を入れます	昔ながらの米作り 登録者
3月1日(日) 14:00～12:00	すぽっと観察会 「生態園の早春賦(ふ)」	園内の早春の様子を 探検します	こども～おとな
3月5日(木)19日(木) 10:00～12:00	草刈りボランティア	ササ刈り・草刈り などを行います	おとな
3月8日(日) 9:30～14:00	餅つき	今年度の米作りで収穫 したお米で餅つき	昔ながらの米作り 登録者
3月14日(土)22日(日) 10:00～12:00	里山保全作業	ササ刈り・低木刈り などを行います	小学3年生～おとな (小学生は親子)
3月22日(日) 12:00～	サポーターデイ (春のつどい)	サポーターやボランティア を中心に親睦会	こども～おとな
3月22日(日) 14:00～14:30	すぽっと観察会 「昔さがし」	生態園やその周りの 歴史を探訪します	こども～おとな
3月28日(土) 10:00～12:30	草だんごづくり	園内でヨモギを摘んで 草だんごを作ります	こども～おとな

※イベント・作業詳細は、HPをご確認ください。
※荒天による延期や中止は、HPトップページにてお知らせします。

事務局から

年が明けて、早1か月が過ぎようとしていますが、皆さまはいかがおすごしでしょうか？生態園では年明けの1月4日は、田んぼ周りには霜がおり地面が白く見え、中は全面結氷するなど真冬の様相となっていました。ただ、日が当たる午後になると、キタテハがとぶなど、真冬でも力強く生き抜く生きものたちの姿を見ることができました。冬の生態園も一興です。(Y)



サザンカ